

## 平成 29 年度 第 5 回 理事会 抄録

日 時 : 平成 29 年 10 月 7 日 (土) 11:00 ~ 13:00  
場 所 : TKP 品川カンファレンスセンター  
出 席 : (理事) 半田、内山、斉藤  
網本、伊藤、植松、梶村、黒澤、白石、大工谷、高橋 (哲)、高橋 (仁)、  
田中、谷口、知脇、中川、中前、藤澤、松井、山根、吉井  
(監事) 太田、辺土名  
(説明報告) 伊橋、鈴木 (52 回学術大会)、田中 (選挙管理委員会)  
欠席者 (理事) 森本  
(監事) 長澤

### I. 審議事項

(全 6 題)

1. 平成 29 年度実施の日本理学療法士協会 代議員選挙の選挙告示 (案)、実施要綱 (案) の承認 (田中選管委員長)	承認
平成 30 年 1 月から 3 月にかけて実施される代議員選挙の告示 (案) 実施要綱 (案) について、承認された。 本承認をもって、今後会員へ周知されることとなった。	
2. 第 55 回日本理学療法学会 開催地決定について (植松理事)	承認
第 55 回日本理学療法学会 開催都道府県士会 公募について、平成 29 年 9 月 22 日付で大分 県理学療法士会より立候補があったことを受けて、審議がなされ承認された。	
3. 第 53 回日本理学療法学会 (茨城) の業務委託について (植松理事)	承認
2018 年 5 月に開催する第 53 回日本理学療法学会 (茨城) の運營業務委託を公益社団法人茨城県 理学療法士会へ委託することについて審議され、承認された。 なお、「委託金」「拠出金」の文言については、今後整理が必要との意見が出された。	
4. 平成 29 年九州北部豪雨に対する年会費免除等について (半田会長)	承認
平成 29 年 7 月 5 日から 6 日にかけて、福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨について、 本会が定める大規模災害として追認された。「会費減免・見舞金等の支給に関する規定」に則り、被災された 会員については、見舞金ならびに会費の免除を行う。	
5. (一財) 訪問リハビリテーション振興財団への寄付金について (半田会長)	承認
訪問リハビリテーション事業のさらなる推進に努めて頂きたい。その事業推進に必要な資金として、本会 として今年度は 550 万円を、来年度は 5 月末に 1,100 万円の寄付を行うことが提案され、これらについて 承認された。	

6. 新入会員の承認について	(半田会長、内山副会長、斉藤副会長)	承認
<p>平成 29 年 7 月 1 日～9 月 15 日の間、新たに申請をした正会員 2,950 名の入会について承認された。 また、復会者 36 名、休会者 59 名、退会者 70 名、未納退会取消者 6 名、休会経過退会取消者 2 名、賛助会員入会 3 社 (C 会員) について報告された。</p> <p>&lt; 賛助会員入会 &gt; 賛助会員(C 会員)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■株式会社レイモンド・チル 事業内容：不動産販売業・賃貸管理業務</li><li>■株式会社シーディーアイ 事業内容：AI によるケアプランの開発、提供</li><li>■株式会社三輪書店 事業内容：出版</li></ul>		

## II. 報告事項

(全 19 題)

1. 平成 29 年度 第 2 四半期職務執行状況報告	(半田会長、内山副会長、斉藤副会長、森本副会長、 網本常務理事、植松常務理事、佐々木元常務理事、 梶村常務理事、黒澤常務理事、高橋 (哲) 常務理事、吉井常務理事)
平成 29 年度 第 2 四半期職務執行状況について報告された。	

2. 第 52 回日本理学療法学会 (千葉) の終了報告	(網本常務理事、伊橋大会長)
<p>H29 年 5 月に千葉で行われた第 52 回日本理学療法学会について、伊橋大会長及び鈴木準備委員長より、終了報告がなされた。有料参加者総数は 6,781 名、全参加者数は 7,771 名であった。 また、事務局小野田次長より決算報告がなされ、太田監事より監査結果が報告された。</p>	

3. 常任理事会報告	(斉藤専務理事)
<p>常任理事会 (8 月 5 日) の結果などについて以下のとおり報告された。</p> <p>&lt; 協議事項 &gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 平成 29 年度予算外事業の予算建てについて</li><li>2. 平成 30 年度 重点課題について</li><li>3. 平成 30 年度 会費等の分配額について</li><li>4. 理事等が公的に作成・使用した情報・資料の共有化と保護について</li><li>5. 役員報酬の適用範囲と運用細則の明示化について</li><li>6. 教育課程連携協議会の設置を見据えた対応について</li><li>7. 委託研究募集について</li><li>8. 平成 29 年度学会運営協議会について</li><li>9. 平成 29 年度 日本理学療法士教員協議会の協議内容について</li><li>10. 平成 29 年度 事務局長会議の協議内容について</li></ol>	

11. ダイハツ工業との共同事業の報告、共同事業の今後の展開について
12. 国際関連事業への対応について
13. 次期包括的会員管理システム構築スケジュールについて
14. 新生涯学習システムの制度開始時期とその広報について
15. 理学療法にかかわる大規模調査研究に対する研究助成について

<報告事項>

- 1.健康日本 2 1 推進全国連絡協議会新幹事名について
- 2.平成 29 年度地域保健総合推進事業の採択について
- 3.アジア理学療法フォーラムについて
- 4.シンガポール研究員等のプロジェクトについて
- 5.ジョナサン WCPT CEO のアドボカシー研修会について
- 6.国際医療技術財団（JIMTEF）特別賛助会員の継続等について
- 7.自立支援型 AI 開発を目的に設立された新会社である株式会社 CDI との意見交換と賛助会員入会について
- 8.RE-CARE JAPAN の開催報告について
- 9.シルバーリハビリ体操指導士養成事業を活用した介護予防・健康増進事業の全国展開の現状について
- 10.全国展開の普及に向けたシルバーリハビリ体操指導士養成事業運営にかかる研修会のブロック開催について
- 11.第 1 回白書執行委員会を受けた今後の方針について
- 12.資金繰りについて

4. 常任理事会報告

(斉藤専務理事)

常任理事会（9 月 2 日）の結果などについて以下のとおり報告された。

<協議事項>

- 1.平成 29 年度予算外事業の予算案について
- 2.平成 30 年度 重点課題について
- 3.平成 29 年度組織運営協議会の協議内容について
- 4.平成 30 年度職員採用について
- 5.都道府県士会からの要望書の回答一覧（広報関連、総務関連・その他）について
- 6.平成 29 年九州北部豪雨に対する年会費免除等について

<報告事項>

- 1.アジア理学療法フォーラムについて
- 2.都道府県士会からの要望書の回答一覧（職能、生涯学習）について
- 3.運動器の 10 年国際本部の改称に伴う運動器の 10 年・日本協会の名称変更について
- 4.理学療法ハンドブック作成執行委員会 今年度の活用と新規作成予定について
- 5.包括的会員管理システムの改定時期変更について
- 6.飯田賞の受賞について
- 7.順天堂大学の平成 31 年度における理学療法士を養成する新学部の開設に関する要望書について
- 8.資金繰りについて

5. 常任理事会報告

(斉藤専務理事)

常任理事会（9月28日）の結果などについて以下のとおり報告された。

<協議事項>

1. 平成 30 年度重点目標達成の事業計画および予算の協議について
2. ジョナサン CEO 研修会の進行および懇親会などについて
3. WCPT からの委員の推薦依頼について
4. 訪問リハ財団への寄付金について

<報告事項>

1. 医政局医事課研修生について
2. 資金繰りについて

6. 業務執行理事会議報告

(斉藤専務理事)

業務執行理事会議（8月5日）の結果などについて以下のとおり報告された。

<協議事項>

1. 平成 30 年度 重点課題・予算作成について

<報告事項>

1. 臨床実習教育の手引き作成執行委員会の活動について

7. 業務執行理事会議報告

(斉藤専務理事)

業務執行理事会議（9月2日）の結果などについて以下のとおり報告された。

<協議事項>

1. 平成 30 年度 重点課題について

<報告事項>

1. 都道府県士会からの要望書の回答一覧について
2. 四半期業務執行報告書の変更について

8. 平成 30 年度事業予算について

(半田会長)

平成 30 年度事業の予算案について、各執行理事から集約した結果が報告された。

9. 第 52 回全国学術研修大会（石川）進捗状況について

(植松理事、片田大会長)

10月20、21日に石川にて開催する第52回全国学術研修大会の進捗状況について報告された。

事前参加申込は、目標数 1,318 名、10月4日現在で約 1,262 名。事前申込締切りは 10月12日の予定。  
なお、当日参加含めた目標人数は 1,938 名。

10. 本会が参画していた協議会 2 団体の解散について

(半田会長)

本会が参画していた以下の協議会 2 団体の解散について報告された。

- ・人にやさしい建築・住宅推進協議会
- ・日本医療技術者団体連絡協議会（運営費残額 445,295 円は各団体に按分された。）

11. 平成 30 年度診療報酬・介護報酬改定における要望書提出の報告

(半田会長)

平成 30 年度診療報酬・介護報酬改定における要望書提出について報告された。

1. リハビリテーション専門職団体協議会

要望提出日（診療報酬・介護報酬）：平成 29 年 8 月 28 日

主な要望内容：・訪問・通所リハビリテーション事業所における迅速な医療介護連携の推進  
・訪問看護ステーションにおける自立支援機能を強化した居宅サービスの新設

2. 全国リハビリテーション医療関連団体協議会

データ提出日（診療報酬・介護報酬）：平成 29 年 7 月 11 日

主な要望内容：・ADL 維持向上等体制加算の施設基準一部見直し  
・在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の対象要件の見直し

3. 日本理学療法士協会

要望提出日：平成 29 年 10 月（予定）

12. 次期包括的会員管理システム構築スケジュールについて

(斉藤専務理事)

次期包括的会員管理システム構築スケジュールについて報告された。

新生涯学習制度や学会再編等を考慮し関係部署と調整の上、スケジュールの見直しを実施し、最終案は 2020 年夏頃会員管理（生涯学習含む）システムリニューアルの予定である。

13. 2017・2018 年度日本理学療法士学会役員等について

(網本常務理事)

2017・2018 年度日本理学療法士学会の以下の役員等について、規程に基づき選出されたことが報告された。

- ・学会運営審議員（学会役員を選出に関する規程第 2 条）
- ・分科学会代表運営幹事・副代表運営幹事（分科学会運営規程第 6 条）
- ・部門代表運営幹事・運営幹事（部門運営規程第 4 条第 3 項および第 4 項）
- ・委員会委員長（委員会運営規程第 1 条第 1 項）

詳細は HP 参照。

<http://jspt.japanpt.or.jp/about/executive/>

<http://jspt.japanpt.or.jp/>

また、学会運営審議会運営規程第 5 条第 4 項に基づき、学会運営審議会議長に事故があるときの代理者として、黒澤和生（常任運営審議員）を指名したことが報告された。

14. 分科学会学術大会の抄録集発行について

(網本常務理事)

第 52 回日本理学療法学術大会が終了し、次年度から分科学会の分散開催となる。学術大会調整委員会から学術集会（次年度から名称は学術大会となる）で発行した抄録集を取りまとめ、理学療法学 Supplement として年に 1 回発行する方針となったことが報告された。

ただし、理学療法学 Supplement としての発行は、可能な限り全分科学会が参加することが望ましいが、分科学会の独立性を重んじて参加しないことも可とする方向で検討している。

15. 学術大会（学術集会）の事業計画の承認について（網本常務理事）

分科学会学術大会規程（第 53 回～） 第 8 条 1 項（事業計画等の決定）に従い、第 2 回学会運営審議会（7/8）および第 3 回学会運営審議会（9/2）において、以下の 5 つの学術集会の事業計画が承認されたことが報告された。

2017 年度開催

- ・ 第 6 回日本支援工理学療法学会学術集会（9/30、福岡）
- ・ 第 6 回日本理学療法教育学会学術集会（11/26、愛知）

2018 年度開催

- ・ 第 7 回日本理学療法教育学会学術集会（11/3～4、兵庫）
- ・ 第 16 回日本神経理学療法学会学術大会（11/10～11、大阪）
- ・ 第 5 回日本小児理学療法学会学術大会（12/22～23、大阪）

16. 日本理学療法士学会 委員会運営規程の改定について（網本常務理事）

第 3 回学会運営審議会（9/2）にて委員会運営規程が改定されたことが報告された。

17. 平成 29 年度 理学療法にかかわる研究助成の審査結果について（網本常務理事）

平成 29 年度理学療法にかかわる研究助成の公募結果について、報告された。  
・ 97 件の申請があり、研究推進委員会による厳正な審査の結果、採択候補 16 件を決定した。  
・ 7/8 第 2 回学会運営審議会にて採択候補 16 件の承認が得られた。

【公募期間】平成 29 年 3 月 15 日(水)～4 月 24 日(月)13 時（電子メール必着）

【申請件数】A 指定研究助成 49 件  
B 一般研究助成 48 件 合計 97 件

【採択結果】A 指定研究助成 10 件 700 万円  
B 一般研究助成 6 件 300 万円

平成 29 年度助成金額総合計 1000 万円

18. WCPT サブグループ国際会議出張報告について（網本常務理事）

7 月の WCPT 学会にあわせて、WCPT サブグループの IFOMPT（徒手理学療法）、IOPTP（小児理学療法）の国際会議が開催され、各運営幹事が参加したことが報告された。

19. 理事の辞任について（半田会長）

平成 29 年 9 月 15 日付けで佐々木 嘉光 氏が、理事を辞任した事が報告された。

以上